学校目標『自ら気づき 考え 実行する生徒』

もいわ南麓

札幌市立藻岩中学校
学校だより No.12
令和７年12月16日
TEL 011-571-6039
https://www.moiwa-j.sapporo-c.ed.jp/

令和７年度 学校評価アンケートの結果について

11月に行いました学校評価の結果をお知らせいたします。昨年度に引き続き、今年度も、生徒の皆さんはChromebookのForm、保護者の皆様は「すぐーる」を使用しての実施となりました。多くの保護者の皆様に御協力をいただき、誠にありがとうございました。各項目別評価の集約結果を以下に記載いたしました。今後、学校としての「自己評価書」や「学ぶ力育成プログラム（３月下旬に作成・ＨＰに掲載予定）」に活用させていただきます。

<アンケート集計結果について>

各項目を右記の基準にてお答えいただきました。評価の数値は①②の合計（肯定的回答）の合計を「%」で表した数値になっております。

① よくあてはまる
② だいたいあてはまる
③ あまりあてはまらない
④ まったくあてはまらない
⑤ 判断できない、わからない

【学校評価 項目別評価】

No	保護者 項目	評価	No	生徒 項目	評価
1	学校教育目標である「気づき、考え、実行する生徒」の育成に向け、学校は努力していると思いますか。	77.4	1	学校教育目標である「気づき、考え、実行する生徒」を意識して、学校生活や活動に取り組んでいますか。	80.5
2	学校は、保護者や地域へ情報提供を適切に行っていると思いますか。（学校便りなど各種お便り、ホームページ、メール配信等）	93.9	2	あなたは学校からのお便りを、お家の方にきちんと提出していますか。	78.6
3	学校は、行事や授業に参観する機会を十分に設けていると思いますか。	96.6			
4	お子さんは、基礎的な学習内容が定着していると思いますか。	49.7	3	教科の授業は分かりやすいですか。	90.2
			4	学校では自ら進んで課題に取り組んだり、授業に積極的に学習に取り組んでいますか。	77.2
5	お子さんは、ご家庭で主体的に学習に取り組む習慣が身に付いていますか。	44.6	5	家庭では自ら進んで課題に取り組んだり、積極的に学習に取り組んでいますか。	52.3
6	学校は、道徳の学習を通じて、豊かな心をもち、命を大切にする態度を育てようとしていると思いますか。	70.3	6	道徳で学んだことは、考え方を豊かにして、自分も他人も大切にする心を育てていると思いますか。	89.4
7	お子さんは学校の授業や部活動、スポーツ行事等を通して、運動に親しみ体力の向上をはかることができていると思いますか。	76.4	7	体育の授業や昼休みの運動、部活動、スポーツ大会など、楽しみながら運動に取り組むことができていますか。	88.6
8	お子さんは、総合的な学習の時間（旅行的行事・文化祭・総合学習体験日）を通し、コミュニケーション能力や計画性など、社会で役立つ力が育っていると思いますか。	83.8	8	総合的な学習の取り組みで、コミュニケーション能力や計画性など、社会で役立つ力が身に付いたと思いますか。	84.6

9	本校の評価評定に関する基準（各観点・評定の達成率）や、評価の観点に基づく評定の仕組みは、十分に周知されていると思いますか。	**70.9**	9	藻岩中学校の評価評定に関する基準（各観点・評定の達成率）や評価の観点に基づく評定の仕組みについて、十分に理解していますか。	**85.4**
10	学校は生活のきまりについて、ご家庭と共通理解を図る努力をしていると思いますか。	**80.4**	10	学校では、生活のきまりを意識するための取り組みが、十分に行われていますか。	**93.2**
11	学校は、生徒やご家庭からの相談に適切に応じていますか。	**79.1**	11	先生方は、生活上の心配事など、様々な相談に乗ってくれますか。	**85.6**
12	学校は、生活上の課題や問題点を早期に発見して、一貫した対応や指導をしていますか。	**64.9**	12	先生方は、生活上の課題や問題点に素早く対応していますか。	**88.3**
13	学校は、いじめや暴力のない落ち着いた生活の場になっていると思いますか。	**63.5**	13	学校は、いじめや暴力のない落ち着いた生活の場になっていますか。	**83.2**
14	本校の生徒は、中学生らしい言葉遣いや態度を身に付け、積極的にあいさつができる生徒に育っていると思いますか。	**77.7**	14	藻岩中学校の生徒は、中学生らしい言葉遣いや態度を身に付け、自ら進んで挨拶ができる生徒だと思いますか。	**76.4**
15	「読書」はお子さんにとって大切だと思いますか。	**91.6**	15	あなたは「朝読書」に意欲的に取り組んでいますか。また、読書は好きですか。	**72.4**
16	お子さんは、旅行的行事（校外学習・宿泊学習・修学旅行）、スポーツ大会、文化祭などの学校行事に意欲的に参加していましたか。	**90.2**	16	あなたは、旅行的行事（校外学習・宿泊学習・修学旅行）、スポーツ大会、文化祭などの学校行事に意欲的に取り組みましたか。	**96.7**
17	ご家庭では、学習や部活動、学校生活の話をお子さんとしていますか。	**88.9**	17	家庭では、学習や部活動、学校生活等、学校での出来事についてよく話をしていますか。	**79.7**
18	ご家庭では、お子さんの頑張りや伸びを認め、ほめたり励ましたりしていますか。	**91.6**	18	保護者の方からほめられたり、励まされたりしますか。	**83.5**

▼今回の調査における課題と改善の方向▼

保護者と生徒の回答の中で最も評価の差異が大きかったものは、学習に関する項目の№.4（基礎的な学力の定着）でした。「基礎的な学力」が定着しているかどうかの判断は、通知表の観点別評価で「B」以上がついているかどうかで判断して差し支えありません。これは、評価でついた「B」が「おおむね達成できている」という意味をもっているからです。本校における定期テストをはじめ、全国学力・学習状況調査や英検ＩＢＡ、学力テスト等の結果を見る限り、思考的、応用的な問題については課題がありますが、基礎的な問題についてはおおむね良好な結果と考えられます。

また、保護者回答の中で最も低い評価(44.6%)だったのは学習に関する項目の№.5（主体的な学習・家庭学習の習慣）で、この項目の生徒回答も 52.3%と低めでした。ただし、学校の授業で学習に積極的に取り組んでいるという生徒回答は 77.2%と高めだったので、授業中は一生懸命取り組んでいるが家庭ではなかなかお子様が机に向かっていない、向かう姿を保護者が見ていない…という現状が考えられます。家庭における学習習慣は、一朝一夕で身につけられるものではありません。何よりも、生徒自身が「自分にとって家庭学習は大切なもの」という認識をもつことが重要です。

中には基礎的な学力の定着が不十分な生徒もおります。札幌市の共通指標における学習アンケートの「分からないことがあったときに友達や先生に聞くようにしている」や「学習で困っている友達に声をかけたり一緒に考えたりするようにしている」という項目においては、88.5%、82.0%と高い数値を示している一方で、「自分で計画を立てて勉強している」については、肯定的な回答が 54.7%と低めの数値を示しています。ここから、定着しない原因の一端は***「復習不足」や「家庭学習不足」***にあることがうかがえます。一概には言えませんが、過去の３年生において、１・２年生の学習内容が定着しきらないまま過ごしてきたがゆえに、受検のための学習準備状況の指標ともいえる学力テストの結果を思うように出せなかった生徒は数多くおります。本校生徒は授業の様子を見る限り、仲間とのコミュニケーション力についても取り組もうとする意欲も、決して低いわけではありません。しかし、自分に内容を定着させることの徹底や、授業以外で定着を強固にする取組への甘さがあるために、思うような結果(点数)につながらない生徒が一定数いると推察しております。

札幌市におけるいわゆる内申点には、***１年生から３年生までの学習成績すべてが使われています***。本校では、生徒に対して進路学習等の時間や各教科の授業時間を中心に、受検の仕組みや学習成績の仕組み、学習の意義について学ぶ時間を設けております。保護者の皆様には年度当初の学年ＰＴＡで学習成績の仕組みを説明させていただいておりますが、御不明な点やお困りの状況がありましたら、期末懇談等を利用して御相談ください。来年度は、こうした***学習習慣が確立できている生徒割合の増加***を目指し、それぞれの学年における***確実な学習内容の定着***を目標に、全校を挙げて、１人１台端末の***「ドリルコンテンツの活用」を推進***していきたいと考えています。

御家庭におかれましても、学ぶことについて日常的な話題として取り上げるなど、今後も御協力をお願いいたします。